

●：新規 ◎：拡充 ○：継続

**1 貧困をなくそう**

- ひとり親家庭に対する住居資金の支援やライフプランセミナーの開催等による総合的支援
- 生活困窮者の就労準備、家計改善支援の実施
- 子ども食堂等に取り組む団体に対する運営支援と相談・支援体制の整備による子どもの居場所づくりの推進

**2 飢餓をゼロに**

- 新たな担い手の参入等に向けた J A や農業法人等による果樹団地整備への支援【全国初】
- 農業者の収入保険加入の促進に向けた市町村と連携した掛金助成、研修会開催支援
- 米価下落を踏まえた米粉の利用拡大の推進、転換作物の生産拡大への支援
- 令和6年4月開学に向けた「東北農林専門職大学(仮称)」の整備推進

**3 すべての人に健康と福祉を**

- 特定不妊治療の医療保険適用 (R4.4~) により生じる自己負担の一部への支援【全国初】
- 「コロナに負けない身体づくり」推進のためのウォーキング大会の開催等
- ◎医師修学資金の貸与や山大医学部・関係機関との連携強化による医師確保対策の実施
- 医療的ケア児の様々な相談に対応する「山形県医療的ケア児等支援センター」の設置

**4 質の高い教育をみんなに**

- ◎私立高校等の授業料等軽減支援の拡充 (世帯年収約910万円以上の多子世帯への支援【東北初】等)
- 郷土愛を育む地域資源の見学・体験ツアーやふるさとの魅力を再発見する学びの推進
- 教員の指導力向上や ICT 活用指導力向上のための研修会やフォーラム等の開催
- GIGA スクール運営支援センターによる県立学校の ICT 運用支援や教員用端末の整備等

**5 ジェンダー平等を実現しよう**

- 授乳室等を利用できる「赤ちゃんほっとステーション」の登録、設置促進等
- 男性の育休取得対象者のための家事・育児参画セミナーの開催
- ◎女性の賃金向上と県内定着促進に向けた非正規雇用労働者の賃上げや正社員化の支援等
- 0~2歳児の保育料の無償化に向けた段階的負担軽減

**6 安全な水とトイレを世界中に**

- 施設の耐震化・老朽化対策等への支援や広域連携の推進等による水道事業の基盤強化
- 最上川などの公共用水域や地下水の水質汚濁状況のモニタリング等の実施
- 「里の名水・やまがた百選」の情報発信やアドバイザー派遣等による保全活動の促進
- 浄化槽、下水道等の生活排水処理施設の整備促進

**7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに**

- 洋上風力発電の導入に向けた協議の推進や酒田港の基地港湾指定に向けた調査・検討
- 電力需給バランスに応じた再エネ設備の最適運用を図るための企業向けセミナーの開催
- 家庭・事業所への再エネ設備や災害対応力向上を図る蓄電池・V2H導入等への支援
- 再エネ設備から排出される未利用熱等の有効活用に向けた支援

**8 働きがいも経済成長も**

- スタートアップステーション・ジョージ山形を核とした地域課題解決型ビジネスモデルの創出【全国初】
- 県内企業の次世代自動車関連産業への参入促進 (プロジェクト推進体制構築、新製品開発支援等)
- ◎新事業転換やデジタル化・脱炭素化に取り組む中小企業・小規模事業者への支援
- 観光加算等の招聘による観光人材育成や SDGs 等「新たな視点」に基づく誘客の促進

**9 産業と技術革新の基盤をつくろう**

- ◎山形県の未来を拓く山形新幹線「米沢トンネル(仮称)」整備の早期事業化に向けた共同調査等
- AIを活用した県管理道路の路面等の大きな損傷につながる箇所等の調査・検証
- 高速道路等の整備促進や ICT アクセス道路の事業推進
- 橋梁、舗装、トンネル等の長寿命化計画に基づく予防保全型維持管理などの実施

**10 人や国の不平等をなくそう**

- ◎コーディネーターの設置等による民間企業の障がい者雇用の促進
- ◎外国人が活躍できる多文化共生社会実現に向けた日本語ボランティア育成等
- 社会参加の拡大に向けた特別支援学校における生徒の就労活動の充実
- 障がいによる差別解消と誰もが共に生きる社会の実現を目指す取組みの促進

**11 住み続けられるまちづくりを**

- ◎「くらすべ山形」等によるオール山形での移住定住の促進、関係人口の創出拡大
- 「Youth Summit in YAMAGATA」開催等による人材・産業・地域のグローバル化推進
- 住環境の向上や人口減少対策に向けた移住・定住者向け住宅リフォーム支援
- 災害に強い強靱な県土づくりに向けた防災・減災、国土強靱化対策の実施

**12 つくる責任 つかう責任**

- 商品棚の食品を手前からとる「てまえどり」の普及啓発、フードドライブの普及促進
- ◎循環型産業の販路拡大に向けたリサイクル認定製品展示会の開催
- ◎3Rの研究開発や事業化調査、廃棄物の排出抑制等のための施設・設備整備への支援
- やまがた環境展の開催等による3Rを推進する人材の育成

**13 気候変動に具体的な対策を**

- 「ゼロカーボンやまがた 2050」実現に向けた県民運動の推進
- 高断熱・高气密住宅と再エネ設備導入に対するパッケージ補助等住宅の脱炭素化への支援
- 学生環境ボランティア人材の育成及び出前授業やイベントでの普及啓発活動の実施
- 若者向け環境SDGsワークショップの開催

**14 海の豊かさを守ろう**

- ◎漁業就業希望者の就業準備や経営基盤継承、新規独立漁業者の経営安定化への支援等
- 長寿命化や耐震・耐津波対策のための漁港整備、水産資源の確保に向けた漁場整備
- ボランティア等による海岸漂着物や河川ごみ等の回収と発生抑制の啓発
- 海岸漂着物の発生抑制対策をより効果的に実施するための漂着物組成調査の実施

**15 陸の豊かさも守ろう**

- カーボンニュートラルに貢献する間伐・再造林の強化
- ◎イノシシ被害を防止するための総合対策や目撃情報が多発するシカの調査等
- みどり環境税を活用した市町村、地域住民、NPO等による森づくり活動等への支援
- 森林資源のデジタル化やスマート林業の実践

**16 平和と公正をすべての人に**

- AI機能一体型の児童相談所業務支援システムの導入による児童虐待対応強化【東北初】
- 通学時の児童を交通事故から守るための県管理道路の交通安全対策の実施
- 消費生活相談体制の充実と消費者教育・啓発のための出前講座等の実施
- サイバー犯罪の捜査能力向上、捜査用資機材の整備

**17 パートナリシップで目標を達成しよう**

- デジタル技術による課題解決に向けた、ワーケーション施策と連動した外部人材活用
- 行政保有の統計情報等のオープンデータ利活用の促進
- 買い物支援、離島振興、ICT活用など県と市町村が連携したプロジェクトの展開
- 「やまがた社会貢献基金」を活用したNPO等の社会貢献活動の支援



➢ SDGs (Sustainable Development Goals) は、2015年に国連で採択され、世界が合意した17の「持続可能な開発目標」

➢ 第4次山形県総合発展計画の基本目標の考え方は、SDGsの理念と軌を一にするものであり、同計画を推進することにより、SDGs実現に貢献していく